

静岡大学総合科学技術研究科農学専攻(修士課程)

農業ビジネス起業人育成コース

平成 28 年度の 12 月募集要項公表中

(受験生募集中)

静岡大学が目指す農業の人材育成

農業は新たなビジネスチャンス！

起業, 六次産業化目指して

《人材育成コースの特典》

- ・農商工関係者とのネットワークの構築
- ・農業関係機関との連携
- ・異業種間の交流、マッチング
- ・静岡県経済産業部施策の最新情報を入手
- ・工業分野での最先端技術を農業に導入する可能性
- ・宣伝効果～メディア報道による PR

試験日時 平成 27 年 12 月 3 日(木)

願書受付期間

平成 27 年 11 月 5 日(木)から

平成 27 年 11 月 11 日(水)まで

コース設置の経緯と概要

本コースは、農業を新たなビジネスチャンスとして起業できる人材育成を目指し、静岡大学、静岡県立大学、静岡産業大学、静岡県経済産業部、食品・流通・農業資材・機械企業等が一次、二次、三次の産業の壁を越え有機的な連携を基盤とした教育を行う大学院修士課程として平成 23 年 4 月に設置され、これまでに 11 名の修了生を輩出しました。

コース内容等問い合わせ先

〒 422-8529 静岡市駿河区大谷 836
静岡大学農学部
農業ビジネス起業人育成コース事務
TEL&FAX 054-238-3038

農業ビジネス起業人育成コースの概要

1) 6次産業として農業で起業を目指す人材育成の講義として、以下のことを学びます。

- ・ アグリビジネスに関する広範な経営・経済的な問題について様々な角度から学びます。
- ・ 静岡県下の先進的農業経営者が各種課題への対処法などを実例から学びます。
- ・ 農業経営が直面する課題に即した農業・食料関連政策や制度を行政側の立場から学びます。
- ・ 病害虫に起因する症状を見分けるための診断可能な知識とその対処法を学びます。
- ・ 企業経営管理に必要な「財務会計」と「管理会計」の基本的な考え方を学びます。
- ・ 農産物マーケティングのベースとなる知識と戦略構築のポイントを学びます。
- ・ 工業分野における先端的技術の農業生産への活用、転用可能な技術を学びます。
- ・ 卒業後、自らが目指す経営ビジョンを描き修士論文として纏め公表します。

2) 出願資格

大学を卒業した者で、新たに農業ビジネスに参入しようとする企業人、農業法人経営者、新規就農を目指す社会人・学生などが出願出来ます。

また、大学を卒業した者以外の者で、大学が定める審査書類を提出して事前審査を受け、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められれば出願することが出来ます。

<事前審査書類請求期限> 平成27年10月初旬予定

<事前審査書類提出期限> 平成27年10月中旬予定

3) 講義

講義は、前期(4月～7月)、後期(10月～1月)の水曜日を中心に設定していますが、夏季・冬期休業期間中に集中講義として開講する科目もあります。

なお、1単位の講義は、1回90分を1コマとして8コマ(試験を含む。)開講し、試験で以上の成績を得た場合に単位が与えられます。

4) 取得学位

2年間在籍し、修士論文の作成(12単位)と講義・演習を最低18単位、合計30単位を取得することにより、『修士(農学)』の学位を取得できます。

なお、職業を有している等の事情により、2年間の標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了すること(長期履修制度)を希望する旨申し出たときは、認められる場合があります。

5) 修士論文

指導教員の基で2年間掛けて作成しますが、通常の講義と異なり時間設定の自由度は大きく在宅学習も可能です。農業ビジネス特別研究(修士論文)は大学院生の任意の発想でテーマを設定します。

参考までに平成27年3月に修士課程を修了した者の論文名は次のとおりです。

- ・ 自社工場立地地域の農産物等を活用した社会貢献型ビジネスモデルの研究
- ・ 新規就農者の現状と課題及び新たな支援策に関する研究

6) 必要経費

平成27年度大学院入学検定料及び平成28年度入学料、授業料の実績額は以下のとおりです。

(改訂する場合がありますので留意願います。)

検定料 30,000円

入学料 282,000円

授業料 年額535,800円(半期分267,900円)